

流行状況

感染性胃腸炎

定点当たりの報告数は 7.98 (前週 5.37) と**増加**

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *レンサ球菌のうち血清型分類の A 群に分類されるものによる上気道感染症

定点当たりの報告数は 1.05 (前週 1.05) と**同程度に推移**

水痘 (みずぼうそう)

定点当たりの報告数は 1.23 (前週 1.35) と**同程度に推移**

マイコプラズマ肺炎 *マイコプラズマとよばれる病原体による空咳と胸痛が特徴的な肺炎

基幹定点から **1 例**の患者報告あり。

5 定点からコメントでの患者発生報告あり。

感染症についての説明及びグラフ総覧については、
愛知県衛生研究所のホ - ムペ - ジをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/>)

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

病原性大腸菌 O1 3 歳男

病原性大腸菌 O18 3 歳女

インフルエンザの方は、HI 法にて H3N2 或いは H1N1 を確認出来た方と、迅速テストでは (-) であるがインフルエンザ症状があり、その症状も急激に発症し、症状も発熱、胃腸症状が強く入院となった方をインフルエンザとして考慮致しました。又一方でアデノウイルス感染症も増加しており、発熱、咳嗽、発疹と症状は重い方が多い様です。

(尾西市 城後小児科)

感染症胃腸炎の流行続いています。

手足口病、流行性耳下腺炎 散発

(江南市 みやぐちこどもクリニック)

急性胃腸炎が多発、2歳～4歳に多くみられます。

水痘が一部で流行中

(岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック)

手足口病、水痘が1歳～5歳で続いています。

(稲沢市 医療法人野村整形外科)

嘔吐下痢を伴った胃腸カゼがまだ流行しております。

(春日町 丹羽医院)

カンピロバクター 42歳男

(師勝町 医療法人師勝クリニック)

3歳女 マイコプラズマ肺炎

(師勝町 田中クリニック)

尾張東部地区

ウイルス性胃腸炎が増えています。

一部にロタウイルス感染もあります。

マイコプラズマ肺炎 5歳男

(瀬戸市 津田こどもクリニック)

溶連菌感染症、水痘流行あり。

流行性耳下腺炎は小流行、手足口病も1例ありました。

マイコプラズマ感染症(肺炎、気管支炎)多数あり。

今週は幼児、学童の嘔吐、下痢(主に嘔吐)が急増しました。

(尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院)

感染性胃腸炎急増

(美浜町 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院)

胃腸かぜ激増(成人も罹患)

(春日井市 朝宮こどもクリニック)

6歳男児の全身の単純ヘルペス症がありました。

化膿性扁桃炎が1歳～5歳に3名ありました。

(春日井市 かちがわ北病院)

気管支肺炎例や嘔吐症が目立ちます。

(小牧市 志水こどもクリニック)

ロタ(-)の嘔吐中心の感冒性胃腸炎流行

(小牧市 小牧市民病院)

西三河地区

インフルエンザ A 18歳男

(豊田市 保見診療所)

带状疱疹 4歳女、12歳男

ウイルス性胃腸炎 増加

ムンプス流行

マイコプラズマ肺炎 4歳女

(豊田市 医療法人やふそ小児科)

5歳男 サルモネラ O9

(岡崎市 医療法人川島小児科水野医院)

1歳女 病原性大腸菌 O1 VT (-)

1歳男 病原性大腸菌 O1 VT (-)

(岡崎市 にいのみ小児科)

10ヶ月男 病原性大腸菌 O6、O18 VT (-)

(幸田町 とみた小児科)

1歳女 ロタウイルス

10歳女 病原性大腸菌 O1

(岡崎市 医療法人深田小児科)

病原性大腸菌 O166 女

病原性大腸菌 O128 男

病原性大腸菌 O25 男

(岡崎市 花田こどもクリニック)

嘔吐、下痢が増加中です。

(西尾市 やすい小児科)

今週も感染性胃腸炎が目立ちました。

(西尾市 山岸クリニック)

東三河地区

6歳女 H9.4 水痘ワクチン接種、H14.10 带状疱疹罹患

(豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科)

4歳女、2歳女 マイコプラズマ肺炎

(豊橋市 野村小児科)

瀕回の嘔吐から始まり下痢になる胃腸炎(?) 流行してきた。

(保育園中心)

(蒲郡市 蒲郡市民病院)

7歳男と3歳女の兄妹にてサルモネラ O9 あり(チフス菌以外)

感冒性胃腸炎が目立つ。

田原の一地区中心に溶連菌感染症が見られます。

田原の他医にてA型インフルエンザ成人が3名

(田原町 かわせ小児科)

1～3類感染症の発生状況（愛知県）

腸管出血性大腸菌感染症

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
1	春日井	51	男	11/14	11/18	11/20	O157 VT1(+) VT2(+)	症状あり 感染経路不明
*	瀬戸	25	女	11/6	11/12	11/12	O157 VT1(+) VT2(+)	症状あり 感染経路不明 46週分追加報告

細菌性赤痢

*	新城	56	女	11/22	11/24	11/26		症状あり 感染経路不明 海外渡航歴あり 48週報告分
---	----	----	---	-------	-------	-------	--	-------------------------------------

全数把握の4類感染症の発生状況（愛知県）

Q熱 1例

第45週(14年11月4日～11月10日)の4類感染症 (全国)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加を続けており、過去5年間の同時期と比べるとやや多い。都道府県別では宮崎県(18.8)、佐賀県(16.8)を始め、9県で定点当たり報告数が10を超えている。九州・山口と四国以外に、福井県(10.3)からの報告も増加した。咽頭結膜熱は2週連続でわずかに増加し、過去5年間の同時期に比べやや多くなった。都道府県別では、佐賀県(44週が1.0、45週が1.1)からの報告数が増加している。他の疾患の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比べて多くなってはいない。水痘とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は例年通り増加傾向にあり、前者は定点当たり報告数が2.0を超えた県が福井県(2.6)、石川県(2.3)、長野県(2.0)、宮崎県(2.0)となった。インフルエンザは依然として全国的には定点当たり報告数は少ないが、37週よりわずかながら増加してきており、都道府県別では沖縄県(0.3)と鹿児島県(0.2)からの報告数が多い。マイコプラズマ肺炎は今週の報告数は減少したが、引き続き定点当たり報告数が1999～2001年の平均を上回っている。都道府県別では秋田県(2.3)と新潟県(0.9)からの報告が多い。手足口病、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎はいずれも例年通りの経過で減少し、最近では僅かな増減に留まっている。無菌性髄膜炎、ヘルパンギーナ、麻疹(成人麻疹を除く)は順調に減少を続けている。流行性角結膜炎の群馬県における定点当たり報告数は3.6となり、順調に減少を続けている。百日咳の定点当たり報告数は昨年と同様に非常に少ない。

(Infectious Diseases Weekly Report より抜粋

厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - 感染症情報室提供)

詳細は感染症情報センター - のホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) の感染症発生動向調査週報をご覧ください。

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

満員電車の窓から見える伊吹山や奥三河の山に雪雲がかかっています。関が原を通過して今夜も寒気団がやってくるのでしょうか。いつも貴重な情報を有難うございます。11月前半/後半のまとめをお送りします。

1. 名古屋地区：第一日赤有吉先生からはウイルス性胃腸炎、少数ではあるが手足口病、RSウイルス感染症、川崎病、感染に伴う気管支喘息発作が目立つ、城北病院渡辺先生からはめっきり急性胃腸炎が増え、保育所で集団発生も散見、小型球形ウイルス検査中でほとんどがロタ陰性、アデノ陰性であるがロタ陽性例も出てきた、幼児にRSウイルス陽性例が増加（鼻汁、喘息発作多い）、千種区今枝先生からは感染性胃腸炎（細菌性>ウイルス性）増加、16歳で発熱、頭痛、関節痛がクラスで発生、三菱病院岩間先生からは溶連菌感染症、水痘、RSウイルスによる細気管支炎、気管支肺炎+喘息発作、感冒性嘔吐+脱水が目立つ、中京病院柴田先生からは急性腸炎散発、RSウイルス感染症、川崎病が発生中、労災病院山田先生からは溶連菌感染症、病原性大腸菌O1感染症、水痘、単純ヘルペス感染症、RSウイルス感染症、クル-ブ症候群、マイコプラズマ肺炎、細菌性髄膜炎が目立つとのお手紙でした。
2. 尾張地区：犬山市武内先生からは感染性胃腸炎、溶連菌感染症、手足口病がそれぞれ散発中、江南市昭和病院西村先生からは感染性胃腸炎、ムンプス、水痘、RSウイルス感染症を含む喘息性気管支炎、マイコプラズマ肺炎が目立つ、瀬戸陶生病院山口先生からはA群溶連菌感染症パラパラ、RSウイルス感染症1例、ロタ、インフル陽性者なし、とのお手紙でした。
3. 三河地区：トヨタ病院木戸先生からはムンプス、水痘、胃腸炎増加中でロタ、インフルエンザはまだない、岡崎市民病院小児科からは水痘とマイコプラズマがちらほらでインフルエンザはゼロ、安城更生病院小川先生からは発熱を伴う嘔吐が多く、家族内感染例あり、喘息の入院目立つ、刈谷市田和先生からは嘔吐下痢症が目立ち水痘、溶連菌感染症と手足口病散発、碧南市永井先生からは乳幼児で嘔吐を訴える胃腸炎が多い、豊橋市宮澤先生からは感冒性胃腸炎、細菌性腸炎、水痘などが目立つとのお手紙でした。有難うございました。

2002 年 10 月 18 日号 (77 巻 42 号)

黄熱：セネガルの状況。ダカール・パスツール研究所の検査の結果確定例 15 例（死亡 2 例）1 例をのぞきトウバ市の報告。10 月 1 日、集団予防接種開始。32 万 2 千人が接種され 10 月 1 日から WHO 西アフリカ担当者による調査開始。ワクチン準備が不十分でワクチンなどの医療器材供給について赤十字、ユニセフ、国境なき医師団などによる活動が進められている。

インフルエンザ：WHO 地球規模プログラム。02 年 1 月 - 6 月。現在全世界 82 カ国の 112 カ所のインフルエンザセンター、4 カ所の協力センター（豪、日、英、米）が調査、実態を報告して流行予測、ワクチン組成の検討がおこなわれている。70 カ国、89 のインフルエンザセンターが回答。75 施設からウイルス検査物提出。ウイルス検査は発育鶏卵、培養細胞などが使用されている。器材：90%以上の検査室には冷蔵庫があるが核酸分析装置は 32%しか持っていない。検査水準もまちまちである。担当者の研修と予算規模が話題となっている。

インフルエンザ：10 月。ブラジル：B 型。

10 月 11 日 - 17 日届出：コレラ。オーストラリア（輸入例）。

2002 年 10 月 25 日号 (77 巻 43 号)

黄熱：セネガルの現況。10 月 17 日時点で確定 18 例（死亡 2 例）。トウバ地区。WHO とパスツール研で確認。10 月 1 日に予防接種開始、現在までに 80 万人に接種され、媒介蚊であるネッタイシマカ駆除のための殺虫剤散布。インフルエンザ。世界の流行ウイルス。01 年 10 月 - 02 年 9 月。この期間、アフリカの 7 カ国、南北アメリカの 12 カ国、アジアの 13 カ国、欧州の 33 カ国大洋州の 3 カ国でウイルス分離陽性。H1N1、H3N2、B 型。世界的な爆発的大流行はおこっていない。国別・月別の詳細な一覧表あり。

マラリア：遺伝子解読による新薬開発、新しい殺虫剤開発がマラリアとの戦いに期待される：熱帯途上国 300 万人が毎年感染し、5 歳以下小児を中心に毎年 10 万の死者が発生しているマラリア、特に熱帯熱マラリア対策として遺伝子レベルの研究による抗マラリア剤開発、媒介蚊対策として新しい殺虫剤開発が期待されているという総説。

インフルエンザ：米合衆国。大流行のきざしはなく、高齢者の死亡も多くない。

10 月 18 日 - 24 日届出。コレラ。ギネア、リベリア。

愛知県感染症情報

2002年第1週～第47週(平成13年12月31日～平成14年11月24日)(累計)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 (日本脳炎を除く)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	成人麻疹
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	191	182	35	51	13	35,768	539	6,393	31,233	10,930	6,673	2,114	6,030	80	116	6,724	2,157	7,533	27	964	4	14	98	108	1	22
総数 (名古屋市は除く)	121	112	24	37	12	28,131	368	4,493	21,017	8,347	4,547	1,640	4,642	58	78	5,659	1,708	6,165	16	694	4	14	98	108	1	22
名古屋	名古屋	70	70	11	14	1	7,637	171	1,900	10,216	2,583	2,126	474	1,388	22	38	1,065	449	1,368	11	270					
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	2,301	46	650	1,456	534	496	59	264	2	7	205	80	479	3	43		1	34		
海部津島	津島	7	7	2	2	1	1,229	16	108	1,336	463	237	114	184	1	7	380	80	297	1	32		2		6	
尾張中部	師勝	4	4	1	1		794	2	26	1,584	141	131	22	94		6	136	29	32	2	30					
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	2,137	49	439	3,176	859	471	107	546	3	3	383	254	383	1	61	1	2	48	2	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1,955	20	466	1,064	889	551	160	418	5	7	346	136	311		44		2	1	3	6
	江南	6	6	1	2		1,780	60	389	1,886	563	276	105	154	1	5	408	67	304		36					
知多半島	半田	6	6	1	2	1	1,319	33	122	657	355	154	236	201	3	4	129	135	334		15	3	1		3	12
	知多	7	7	2	2		2,384	36	182	1,250	602	468	111	330	6	8	498	227	295		34					
西三河南部	岡崎	12	8	2	3	1	2,985	20	447	260	994	414	210	685	15	4	595	79	850	1	138					
	衣浦東部	11	11	2	4	1	3,475	11	437	1,321	885	233	154	469	7	9	594	212	371	2	29		1	1	3	
	西尾	4	4	1	1	1	281	5	75	609	241	44	16	112		6	253	24	130	1	56		2	11	4	3
西三河北部	豊田市	8	8	2	3	1	1,417	20	190	1,239	527	303	76	285	13	9	344	156	763		64			3	39	
	加茂	3	3		1		366	4	32	427	105	94	23	100			52	44	276							
東三河南部	豊橋市	8	8	2	4	1	3,014	19	624	2,598	598	333	134	450		1	631	76	736	2	107		3		37	
	豊川	9	8	1	2	1	2,560	27	303	2,153	532	300	109	338	2	1	672	101	502	3	5				11	1
東三河北部	新城	2	2			1	134		3	1	59	42	4	12		1	33	8	102							

